

人が育つ、明るい建設産業の実現めざし みんなの力で東京土建をさらに強く大きくしよう



東京土建のホームページ <http://www.tokyo-doken.or.jp/>
印刷部数110900部(購読料は組合費に含まれています)
年間購読料1800円(定価50円)

東京都新宿区北新宿1-8-16
東京土建一般労働組合
電話 03(5332)3971(代表)
FAX 03(5332)3972

発行人・編集人
三木 勉

全建総連関東地協 第66回大手企業交渉

2017年10月19日(木)・20日(金)
両日とも10時から日本教育会館
(支部にお問い合わせを)

☆第66回大手企業交渉に向けて、各支部でPAL会員を対象とした従事者会議がおこなわれます。ゼネコン・ハウスメーカー従事者のみなさん、PALに加入して是非ご参加ください。

組合では、安全で働きやすい現場と賃金単価の引き上げをめざして、大手ゼネコン・住宅企業への交渉をおこなっています。現場の情報や契約上の問題点などを組合へお寄せください。

ゼネコン現場・住宅企業現場では
はたらく仲間のみなさんへ

PAL(大手現場従事者の会)の会員を増やし、第66回大手企業交渉を成功させましょう!

あらためて仲間のみなさんをお願いします

組合の宣伝に協力してください

自宅や作業場、事務所に立看板を立てたり、ポスターを貼るなどして組合を宣伝してください。またチラシの配布などにもご協力をお願いします。センターに行けなくても、未加入者が紹介できなくても、宣伝によって運動に参加することができます。



行動センターに集まってください

拡大統一行動日には分会ごとに拡大行動センターを設置して訪問行動や情報集約をおこなっています。みなさんの行動力と情報力の結集が拡大運動の要です。統一行動の日程やセンターの場所など、事前に分会・群の役員に確認しておきましょう。



未加入の仲間を紹介してください

まだ組合に入っていない仲間がいたら「東京土建はいいよ」とすすめてください。現場で知り合った未加入者には組合のパンフレットを渡してください。社会保険加入対策で困っている方がいたら、組合への相談を促してください。



組合のとりくみに誘い合って参加を

支部や分会で企画されたレクリエーションや住宅デー、交流会などを群の仲間に伝えて、みんなで参加して会場を盛り上げましょう。特にこれまであまり参加してこなかった仲間に声をかけ、共に活動する仲間を増やしていきましょう。



東京土建は9月〜10月に組合の仲間を増やす「秋の拡大月間」とりくみます。未加入者の紹介など「みんなの力」を集めることで拡大運動は成功します。月間では訪問行動での声かけ・対話活動をつうじて、仲間との「つながり」を意識してとりくみます。組合のメリットや、10月以降公共工事現場等でベナルティが課せられることになっている社会保険未加入問題などを話題にしましょう。ゼネコンや住宅企業の現場での声かけも積極的に。おこない、未加入者情報を支部や分会に報告・集約しましょう。



組合運動の輪を広げ、共に活動する仲間を増やす
秋の拡大月間がはじまりました
すべての仲間を訪問して対話をすすめ、「つながり」をつくりましょう

税務署が来たらずまず組合に

組合は納税者の立場に立って、違法な調査などから組合員を守ります。

- ① 税務署から「お尋ね」などの文書が届いたら、まず組合へ。
- ② 税務署員を名乗る電話があったときは、「11項目の事前通知(税金対策の手引き2017の126ページ参照)」をさませましょう。
- ③ 税務署員が突然来たら、身分証明書を確認したうえで、名刺をもらうか、所属と名前を控え、「事前通知がなかった」ことを理由に帰ってもらい、組合へ相談を。
- ④ 事前通知がされなかった場合、調査を断つてもさしつかえありません。

健診・個別健康サポートで 仲間のいのちと健康を守りましょう

健診は病気の早期発見・早期治療のために大切です。健診を受けることで重い症状になる前に身体の変化に気づき、予防につながります。また、2013年度に土建国保で行った医療費の分析では、健診を受診していない方に比べて、毎年受診している方の医療費が全世代において低くなっていることがわかりました。健診の受診は、土建国保の医療費を減らし、保険料の引き上げをおさえることにもなります。

特に女性の方は受診率が低いため、国保組合から9月26日ごろに受診勧奨通知を発行します。是非受診しましょう。

個別健康サポートを終了した人にクオカード3000円分贈呈

色々な保障をまとめても年間1万円から! 生活まるごと安心パック

火災共済
地震共済
自転車保険

万が一のときの保険。家計にやさしい「どけん共済会」の制度に見直してみませんか?持ち家の方はもちろん、借家の方も家財に対して火災・地震共済がかけられます。また第三者への賠償責任が問われた場合には、自転車保険の個人賠償補償でカバー。組合員本人だけでなく同居家族全員の個人賠償事故も対象です。今なら下記の特典付き。この機会にぜひ検討してみましょう。

特典対象	特典期間	特典内容
火災共済・地震共済・自転車保険の3制度に同時に加入した組合員	2017年4月1日～ 2018年3月1日発効	加入者にクオカード 1,000円分(口座登録の特典を含みます)

みなぎりに
東京土建結成70周年記念
「東京土建祭り」
2017年11月12日(日) 10:00～
よみうりランド(東京土建祭り会場)



土建国保は 命の綱・ 仲間との絆

土建国保を育成・強化して医療保険制度を守ろう! 東京都へのはがき要請にご協力ください

なぜ、東京都にはがき要請をするのですか?

東京都への要請はがき行動は都費補助金確保の大きな力となります。

都費補助金の現行水準を確保し増額をかちとろう!

- 私たちの仕事や暮らしの厳しい状況と切実な訴えを、東京都の予算編成に反映させます。
 - 私たちの保険料に直接影響するとりくみです
 - 建設国保組合の育成・強化をはかり、医療保険制度を守るとりくみです。
- 東京土建国保は、国保法に基づいて東京都から補助金を受けていますが、これは任意補助(補助することができ)であり、その額は毎年の予算範囲内で決められます。
- また、都の各部署は、来年度予算を10月下旬までに財務局へ要求(概算要求)します。
- そこで東京土建では、都の補助金が確保・増額されるように毎年9月を重点月間として、はがき要請行動にとりくんでいます。このとりくみの重要性をご理解のうえご協力をお願いします。

土建国保加入・未加入すべての仲間が
はがき要請とりくみましょう




7月6日の都「福祉保健局交渉」で要請書を梶野国保課長に手渡す代表团
「市町村国保と同様に国保組合を支援していくことが私たちの使命」と梶野課長